

第113回 未来医療セミナー

2021年3月19日(金)18:00-19:00

CAR-T細胞療法の臨床と研究

保仙 直毅

大阪大学大学院
医学系研究科 血液・腫瘍内科学 教授



CAR-T細胞療法は、がん特異的細胞表面抗原を標的とする最新の遺伝子細胞治療である。CD19 CAR-T細胞のB細胞性血液がんに対する効果は驚異的であり、当科でも昨年より開始した。他のがん種に対するCAR-T細胞の開発は世界的な大競争となっており、我々も多発性骨髄腫に対する活性化インテグリン $\beta 7$ を標的としたCAR-T細胞を開発し、治験開始間近である。一方、現在のところ固形がんに対して有効なCAR-T細胞はなく、次の大きなブレイクスルーが待たれる。本講演では、我々のCAR-T細胞の研究・臨床を御紹介するとともに、CAR-T細胞をプロトタイプとして今後発展する“デザイナー細胞”というコンセプトについても紹介する。

オンライン開催(事前登録制・参加費無料)

参加申込：下記URLからお申込ください。2021年3月17日(水)締切
<https://cutt.ly/QjN5IJO>



主催：未来医療交流会

共催：橋渡し研究戦略的推進プログラム
大阪大学「戦略的TR推進による自立循環型新規医療創出拠点の実現」

後援：大阪大学医学部附属病院未来医療センター

お問い合わせ

未来医療交流会(未来医療センター内)
office@ima-mirai.or.jp
<http://www.hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp>

障がいのある方など、特別な配慮が必要な場合は、事前にご連絡ください。